



瑞雲

昭島市立瑞雲中学校
校長 山下 久也
令和4年 4月 8日

楽しく学べる学校

校長 山下 久也

新入生138名を迎え、令和4年度が始まりました。入学式では少し緊張した子供たちの真剣なまなざしを受け、本年度の決意を新たにしたところです。

今回は、ウイズコロナの学校生活が続くことを踏まえた、本年度の基本方針についてお知らせいたします。

1 自己有用感を高める

学校経営方針の重点として、引き続き「自己有用感を高める」ということを掲げます。生徒が互いに認め合う活動を意図的に取り入れ、仲間から認められる機会を増やすことにより、自らの価値を認識し、自信をもって前向きに生きていく力を養うことを目指します。

2 楽しい学校づくり

コロナ禍でも安心して生活ができるよう、「学校生活の楽しさ」をさらに意識したいと思います。今後も学校行事等への影響が続くことが想定されることから、実施方法を工夫してイベントを行ったり、分かりやすく学べるよう授業の改善を行ったりして、面白くてためになる発見や感動のある活動を模索してまいります。

3 振り返り活動の重視

経験から学ぶということは大変重要です。コロナ禍による活動制限で、何かを実際に経験・体験できる機会が減っていますので、ただ経験させるだけでなく、経験から学ぶための「振り返り活動」を一層重視します。リフレクションカードの活用など、経験や学んだことについて、「なぜうまくいったのか、うまくいかなかったのか」を分析し、自分なりの考えをもつことを大切にしていきます。

保護者・地域の皆様におかれましては、今後も感染症対策のためご不便をおかけすることがあろうかと思いますが、本年度も本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

